

1	指定管理者名	特定非営利活動法人 ワーカーズコープ
2	指定期間	平成 23 年 4 月 1 日 ~ 平成 28 年 3 月 31 日
3	業務の範囲	1 児童館の事業の実施に関すること。 2 児童館の維持管理に関すること。 3 目的外使用許可にかかる事務に関すること。 4 児童館運営委員会の設置、運営管理に関すること。 5 事業評価に関すること。

4. 採点表									
評価項目	細目	配点	採点基準	実績(パーセントを求める場合は、小数点第1位を四捨五入)		分析、評価、指示等		得点	
1	運営・利用状況 (40点)	(1)利用状況 (10点)	①施設の利用率(利用時間/日数×営業時間)	10	平均値比とは、当該評価対象年度の利用率を次に掲げる値で割って求めた率をいう。 (1)指定管理期間1年目 前指定管理期間における利用率の平均値 (2)2年目以降 指定期間における当該評価年の前の年の利用率の平均値(例:4年目の場合は、1～3年目の平均利用率) (3)新規施設の場合又は施設内容の大幅変更等により(1)、(2)によることが不適当であると判断される場合 他の類似施設における利用率実績に所要の調整をして算出した値	開館時間中(10:00～18:00)、自由来館となっている。	-	105%以上 10点	・小学生は、低学年中心に来館が増加した。 ・中高生は、集団で利用していた中学生が高校に進学し、利用が難しくなったため、減少した。 【平成27年度】来館者数 17,909人 乳幼児:3,585人 小学生:7,207人 中高生:394人 大人:6,723人 【平成26年度】来館者数 17,232人 乳幼児:3,552人 小学生:6,719人 中高生:861人 大人:6,100人 【平成25年度】来館者数 14,768人 乳幼児:3,352人 小学生:5,560人 中高生:420人 大人:5,436人 ※来館者数と事業参加者は異なる数え方をしています。
1	運営・利用状況 (40点)	(1)利用状況 (10点)	②利用人数	10	平均値比(注) 105%以上:10点、 105%未満～95%:8点、 95%未満～85%:6点、 85%未満:4～0点	平均値比とは、当該評価対象年度の利用人数を次に掲げる値で割って求めた率をいう。 (1)指定管理期間1年目 前指定管理期間における利用人数の平均値 (2)2年目以降 指定期間における当該評価年の前の年の利用人数の平均値(例:4年目の場合は、1～3年目の平均利用人数) (3)新規施設の場合又は施設内容の大幅変更等により(1)、(2)によることが不適当であると判断される場合 他の類似施設における利用人数実績に所要の調整をして算出した値	平均値比(上記(3)適用) ※今回は指定管理4年目の評価のため、本来は上記(2)を適用するが、25年度に利用人数のカウント方法を見直したため、算出に1～3年目(22～24年度)の平均利用人数を使うことは実態とそぐわない。従って、25年度の利用人数で26年度の利用人数を割ることで平均値比を求める。 5年目(27年度)の利用人数を、25年度と26年度の平均利用人数で割って求めた率を算出 $112\% \div \text{利用人数(H27来館者数延べ 17,909人)} \div (\text{H25,26年度来館者数平均値 16,000人})$	105%以上 10点	10点

4. 採点表									
評価項目		細目	配点	採点基準	実績(パーセントを求める場合は、小数点第1位を四捨五入)		分析、評価、指示等	得点	
1	運営・利用状況 (40点)	(2)市の事業の企画・運営・実施状況 (仕様書内)(15点)		15	内容・事業数等が 期待以上:15～12点 例年通り:11～9点、 例年よりやや劣る:8～7点、 例年より劣る:6～3点 例年よりかなり劣る 2～0点	・乳幼児対象事業(計93回開催、延べ1,891名参加) ・児童対象事業(計114回開催、延べ1,241名参加) ・多世代間交流事業(計24回開催、延べ646名参加) ・一般対象対象事業(計70回開催、延べ686名参加) ・子どもボランティア事業(計17回開催、延べ85名参加) ・中高生対象事業(計30回開催、延べ112名参加) ・子育て相談事業と子育てネットワークづくりの推進(計13回開催、延べ15名参加) ※別紙:事業報告書 参照	仕様書以上 12点	・仕様書の事業をすべて目標回数以上行い、適正に実施した。 ・地域と連携を図り、事業を行っている。 ・児童を対象とした事業では、児童の意見を取り入れ事業を実施した。	12点
		(3)自主事業の企画・運営・実施(15点)		15	仕様書以上:15～12点、 仕様書に忠実:11～9点、 仕様書の一部不実施(軽微):8～7点、 仕様書の一部不実施(中程度):6～3点、 それ以下:2～0点	・地域の特性を活かした事業(計18回開催、延べ240名参加) ※別紙:事業報告書 参照	期待以上 12点	・地域の特性を活かした事業を適正に実施した。 ・地域と連携し、お茶摘み・獅子舞いなど、他館ではできないような体験を行うことができた。	12点
2	施設管理状況 (25点)	(1)施設管理業務の実施状況(10点)	①清掃	10	①チェック細目の丸数字の各項目を3段階評価する 適正(普通):2点、一部不備あり:1点、不備あり:0点 ②5項目の合計点とする。 ※駐車場は、期待以上:8点、適正(普通):6点、一部不備あり:4点、不備あり2点	屋内・トイレの清掃:毎日 ガラス・備品の清掃:月1～3回 照明器具の清掃:随時 館庭の清掃:週2～3回等の定期清掃、日常清掃を実施。 駐車場、児童館周辺、公園等も、定期的に清掃している。	適正(普通) 2点	仕様書に定める回数が適正に実施されている。	10点
			②保守・点検			電気工作物・運動器具・保守点検:委託により実施	適正(普通) 2点	法定点検・日常点検ともに、適正に実施されている。	
			③保安・警備			非常通報装置・消防用設備:委託により実施	適正(普通) 2点	適正に実施されている。	
			④小規模修繕			・ソメイヨシノ支障枝剪定除去(99,360円) ・網戸張り替え(5,545円) ・網入板ガラス割れ替え(19,656円) ・跳び箱天幕修理(7,560円) ・小便器つまり修理(24,624円) ・かき氷器修理(13,372円) ・女子トイレつまり修理(5,400円) ・一輪車修繕(3件 7,213円) ※10万円未満であったため、仕様書の定めにより、指定管理者の負担で修繕・修理を行った。	適正(普通) 2点	修繕箇所が発生した場合は、遅滞なく対応されている。	
			⑤危険箇所の把握 (施設の瑕疵)			施設屋根の塗装 市へ報告済み。 毎月の定期点検により危険箇所の有無について確認。	適正(普通) 2点	日常の業務の中で危険箇所を把握し、適正に対応されている。	

4. 採点表										
評価項目		細目		配点	採点基準	実績(パーセントを求める場合は、小数点第1位を四捨五入)		分析、評価、指示等		得点
2	施設管理状況 (25点)	(2)その他管理業務の実施状況(15点)	①文書管理	15	①チェック細目の丸数字の各項目を4段階評価する 期待以上:3点、 適正(普通):2点、 一部不備あり:1点、 不備あり:0点) ②5項目の合計点とする。	文書目録を作成し、重要書類はすべて、鍵のついたスチール棚に保管。	適正 (普通) 2点	文書目録を作成し、それに基づき適正に管理されている。	10点	
			②環境への配慮			・「節電・節水に努める」 利用者のいる部屋のみ照明をつける、使用していない電化製品のプラグは抜く、冷房の設定温度を28度に設定、プール遊びで残った水は打ち水にし暑さ対策にする、夏は高窓を開け風通しを良くする、冬は床にマットやじゅうたんを敷くなど、季節に合わせた環境設定でエネルギーの浪費を抑えている。 ・「廃材や消耗品の再利用」 紙はリサイクル紙を利用。関係者機関への連絡はメールを利用。	適正 (普通) 2点	適正に実施されている。		
			③バリアフリー			玄関に手すりを設置しており、トイレは洋式化している。 廊下に障害物を置かない様に努めている。	適正 (普通) 2点	適正に実施されている。		
			④備品管理			備品台帳の原本は子ども支援課で保管。コピーを適正に管理している。年1回照合。	適正 (普通) 2点	適正に実施されている。		
			⑤個人情報保護			特定非営利活動法人ワーカーズコープとして『個人情報保護規定』を作成し、情報は施錠保管のうえ管理している。	適正 (普通) 2点	適正に実施されている。		
			⑥事故等への対応	0	事故等への対応は減点対象とする 事故なし及び事故等の対応に不備なし:0点、 事故等の対応に不備あり: △1点	・小1女子…一輪車のペダルが目当たり、目頭を裂傷(6月) ・小5女子…遊戯室遊具が右前歯に当たり、打撲(7月) ・小1女子…一輪車に乗っていて転倒し、右手首にひびが入った(7月) ・小1女子…羽根つきの羽根が右目眼球に当たり、充血(1月)	事故なし・ 対応に不備なし 0点	適切な対応がなされ、市への報告も適宜行われた。	0点	
3	当該施設の経営状況 (5点)	①事業収支	5	当該年度の収入÷支出が、 105%以上:5点、105%未満 ～100%:4点、100%未満:3 点	収入9,534,857÷支出9,732,073÷98%	100% 未満 3点	・27年度は、施設の修繕と備品の修理、外注費に伴い、例年より支出が増加した。	3点		
4	より良い施設運営のための 取組 (30点)	(1)市民・利用者の声の反映 (15点)	①ニーズの把握・事業への反映	10	期待以上:10～8点、 適正(普通):7～5点、 不備あり:4～1点	クラブ終了時や事業開催後などに、感想や意見を聞く場を設けた。乳幼児クラブでは、季節の製作やクッキングを行いたいとの声があったので、次期のクラブに取り込むことで対応した。乳幼児クラブに入る前の親子や妊婦さんが集える場がほしいとの声に、平成28年度よりプレベビーズサークルを開始。	期待 以上 9点	利用者の意見を聞く機会を設け、事業に反映させている。	9点	
			②苦情対応	5	期待以上:5点、 適正(普通):4点、 不備あり:3～1点 ※苦情なしは4点とする	苦情なし。	苦情 なし・ 適正 (普通) 4点	ワーカーズコープとして、苦情解決第三者委員を設置している。	4点	

4. 採点表								
評価項目		細目	配点	採点基準	実績(パーセントを求める場合は、小数点第1位を四捨五入)		分析、評価、指示等	得点
4	より良い施設運営のための取組 (30点)	(2)より良い施設運営・事業実施のための提案・姿勢、上記1～3の評価に反映されないその他の成果ポイント(15点)	15	提案、姿勢、その他の成果ポイント(アピール)が期待以上:15～12点、 適正(普通):11～9点、 普通未満～物足りない:8～0点	・地元の団体と共催で事業を開催したり、地元自治会の行事に、積極的に参加する事ができた。 ・隣接する坂上公園に行き来する児童への対応も行った。 ・安全な運営を行うため、常時勤務する職員以外に有資格者の登録がある。大きな事業や学校の長期休暇中など来館者の多い場合や急な職員の欠勤に対応できる様に、人員確保に努めた。 ・ワーカーズコープでは毎年「子ども・若者フォーラム」を開催し、子育て・子育て・若者支援の大規模な研究交流会を行っている。 (平成27年度・・・H28.2.27～28「ワーカーズコープよい仕事集会」分科会として開催) ・下記の研修会に参加し、伝達研修を行った。 健全育成専門研修会・児童厚生員等基礎研修会・全国子どもの健全育成リーダー養成セミナー(主催:児童健全育成推進財団)、児童館職員等研修会(主催:岐阜県恵みの森づくり推進課)、地域子育て支援拠点研修・地域子育て支援士二種養成研修・子育て支援センタースタッフ研修会(主催:NPO法人子育てひろば全国連絡協議会)、普通救命救急講習・防火管理者講習(多治見市消防本部)	期待以上 14点	・地域行事へ職員の参加や、地域との積極的な連携を行っている。 ・隣接する坂上公園の清掃、公園内での子どものケガなどにも配慮されていた。 ・移動児童館を行う際、手厚く児童を見守るため、常時2名のところを3名配置した点は評価できる。 ・全国組織である点を活かし、様々な研修に参加し、それを共有することで職員の資質向上に努める姿が見られた。	14点
		その他 (減点方式)	(1)報告書類の提出状況	0	提出書類の遅れ・不備に応じて減点対象とする(遅れ・不備内容の程度により△1～△3点) 一部遅れ・不備あり(軽微):△1、 一部遅れ・不備あり(中程度):△2、 一部遅れ・不備あり(それ以下):△3	提出書類の遅れなし。	遅れ・不備なし 減点なし	適正に実施されている。
5		(2)市からの指示等への対応(報告書類の提出以外)等	0	指示への対応等に応じて減点対象とする(対応等の内容により△1～△3点) 指示等なし・対応等が期待どおり:減点なし、 対応等が期待以下(軽微):△1、 対応等が期待以下(中程度):△2、 対応等が期待以下(それ以下):△3	市からの指示等なし。	指示等なし・対応等が期待どおり 減点なし	適正に実施されている。	0点
合計			100	【4段階評価】 極めて良好100～85点 良好 84～65点 努力が必要 64～45点 取消し等を検討44点以下				84点
							全体的な評価 ・概ね良好な管理がされている。 ・参加者の満足度、地域との連携など概ね良好である。	良好